

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心、快適な地域をつくる人のまち												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	富士見市												
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,829	A	1,829	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道による汚水整備達成率を81.1%(H27)から87.1%(H31)に増加させる。			
	下水道による汚水整備達成率 汚水整備済面積 汚水整備済面積(975.2ha)/事業計画面積(1202.9ha)	81%	85%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	柳瀬第9処理分区の汚水館整備	管渠A=11.5ha 舗装	富士見市						216	-	
	A07-002	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	柳瀬第10-1処理分区の汚水管整備	管渠A=6.2ha 舗装	富士見市							36	-
	A07-003	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	新河岸第12-2-2処理分区の汚水管整備	管渠A=8.8ha 舗装	富士見市							230	-
	A07-004	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	新河岸第13処理分区の汚水管整備	管渠A=1.8ha 舗装	富士見市							27	-
	A07-005	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	新河岸第14処理分区の汚水管整備	管渠A=22.4ha 舗装	富士見市							552	-
	A07-006	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	新設	新河岸第16処理分区の汚水管整備	管渠A=22.2ha 舗装	富士見市							768	-
												小計						1,829	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,829		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 富士見市下水道事業審議会	事後評価の実施時期 事前説明：令和3年11月9日 評価：令和4年1月27日予定
	公表の方法 富士見市ホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道未普及地域に対する管渠築造事業を実施した結果、交付金事業だけではなく、市単独事業においても整備したため、下水道の汚水整備達成率が81.1%（H27）から87.1%（H31）に増加し、整備達成率が6.0%向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
社会資本総合整備計画に基づく下水道未普及地域の汚水整備は当計画により達成し、人口普及率は平成31年度末時点で、98.4%となり概成した。今後は、次期（令和2年度から令和6年度）社会資本総合整備計画においても、引き続き公共下水道の整備を行っていくとともに、既設管渠の修繕・改築・更新事業を進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標 汚水整備達成率	
	最終 目標値	87%
	最終 実績値	87%